

学校名	福島県立川俣高等学校	校長	遠藤 光
住所	福島県伊達郡川俣町飯坂字諏訪山 1		
電話	0 2 4 - 5 6 6 - 2 1 2 1	ホームページアドレス	http://www.kawamata-h.fks.ed.jp/

タイトル 今年で6年目

福島思春期ピアカウンセラーとの交流会

取組みの概要 川高厚生委員会は元気！

ピアカウンセリングを学んだ福島大学、福島県立医科大学看護学部、福島学院大学などの地元の現役大学生が、その技術を生かし、高校生と性や生き方についてともに考え、語り合い、高校生が自分で答えを見つけたり、方向性を見いだしたりする支援をしてくれています。

川高生との交流会は6年目になりました。主催は生徒会の厚生委員会です。



内 容 今回のテーマ 「考えてみよう！大切な自分・大切なあなた」

平成 20 年 12 月 18 日(木)3時30分より、本校大会議室において、各クラスの厚生委員や生徒会役員、希望者など約 30 名が参加し、福島ピアカウンセラー 7 名を迎えて交流会を開催しました。

ラポール作りのエクササイズ=「ピアバスケット」、自分の人生設計を考えるエクササイズ=「ライフライン」を行った後、グループに分かれディスカッションをしました。(写真上)テーマは「自分や彼女が妊娠したらどうする？」です。ピアとは同世代とか仲間という意味ですが、話しにくい、照れくさいと思うような内容でも、カウンセラーの方とともにしっかり語り合い、考えを深めることができました。このことは、保健日より保健室まえに新聞を掲示したりして広報に努めました。



交流会 6年の歩み

来年もやります！

参加者の感想

- ・普段、妊娠や性のことなど話し合うことがないので、大変勉強になった。相手の意見もよく聴かなくては。
- ・ライフラインで改めて自分の過去・未来を考えることができた。
- ・大切な人を守るのも自分を守るのも自分なんだ。
- ・自分自身や大切な人について考えることができた。

15年度	大文化祭・かえで祭にて「出前ピアスペース」「しゃべり場」開催
16年度	ピアサポーターによる全体研修「私の思春期」/テーマ別討論
17年度	厚生委員会による交流会「大切な私・大切なあなた」
18年度	大文化祭・かえで祭にて「出前ピアスペース」
19年度	Euphoria(医学系学生による国際協力隊)との交流会「命を大切に」